

【R5年度】すまいる職員対象 放課後等デイサービス自己評価表アンケート集計結果

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8			・個別に別室で対応をしなければならない時の部屋の確保。
	②	職員の配置数は適切であるか	8			・適切ではあるが1日預かりでは人手が欲しいと感じる。 ・基準を上回る配置をしている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			・毎年年度末頃に保護者アンケートを実施。結果を全保護者に見える箇所に掲示している。支援者も一読している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4		4	・第三者はどんな立場の方が良いのか？
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			・年に何度かオンライン研修を受けている。 ・毎週木曜日に全職員ミーティングを行い、支援について話し合いをしている。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			・基本的にモニタリング会議を行った上で作成している。モニタリング会議がない時は保護者から様子の聞き取りをしている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			・スタッフで話し合っていて決めている。 ・支援者それぞれが目的意識を持って行う。 ・木曜日のミーティングで全員で立案している。出来ない時は保育士を中心に立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			・支援者それぞれが目的意識を持って行う。 ・新しい内容を模索しながら活動している。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な 支援の 提供	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8			<ul style="list-style-type: none"> 特に長期休暇等長時間お子さんと関わるのは大変貴重な時間で特に食事面について理解が深められる。関係性も深まりやすい。 長期休暇プログラムは普段できない買い物体験やお仕事等の社会経験を積んでいる。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			<ul style="list-style-type: none"> 集団活動が難しい児童については安全と安心に考慮して別室にて個別活動を行っている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			<ul style="list-style-type: none"> 各学校へ送迎前に必ず全職員で出発前ミーティングを行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8			<ul style="list-style-type: none"> 振り返りはとても大切であるがゆえ時間をかけ議論している。 日誌担当者の聞き取りも兼ね、毎日必ず支援の振り返り、反省点を話し合っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			<ul style="list-style-type: none"> 児発管も含め全員で交換制で毎日記録を書き残している。またケース入力をしている。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	8			
関係機関 や保護者 との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			<ul style="list-style-type: none"> 児発管、保育士、児童指導員が参加している。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8			<ul style="list-style-type: none"> 毎日の送迎時、担任から当日の様子を聞いて引継ぎ、児童を引き受けている。学校で不穏行動が見られた日は集団活動中も注視しながら支援している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8			

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	②④	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8			
	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8			
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	4		・感染症対策の為あまりない。外出先の公園で地域の友達と交流する事はある。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	3		
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			・保護者のお迎え時に当日の様子や活動内容を伝えている。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	4		・面談にて個々のあるお子さんとご家族の関係性をふまえた困り感の対応の仕方をお伝えしている。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			・児発管が行っている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8			・今年度の保護者会は特に保護者同士の情報共有や交流につながったと思う。感想をライン、ホームページにて周知し欠席された保護者にも情報共有した。 ・毎年2月に保護者会を開催している。保護者同士がコミュニケーションを取れるように企画している。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			・不定期ですまいるニュースを発行している。webでも公開している。
説明責任等	③⑮	個人情報に十分注意しているか	8			

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			・スケジュール、絵カード、タブレット、SNSなど
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	6	1	・入居施設が備設されておりコロナが5類になったとはいえ難しい。感染症対策の為現在は難しい。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8			・マニュアルを保護者にきちんと周知出来ていないのでSNSやファイル等で周知したい。 ・長期休業の支援前には必ず緊急時対応マニュアルの読み合わせを木曜ミーティングで行っている。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			・プログラム活動で定期的に行っている。 ・プログラム活動に取り入れている。 ・プログラム活動で避難訓練を積極的に行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8			・身体拘束の可能性のある児童については支援計画に必ず記載し、方法や時間を保護者と共有、承諾を得ている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	3		・アレルギーのあるお子さんを事前調査し対応、対策をしているがアレルギーのあるお子さんについて医師の指示書を頂くようにしていく。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			・事業所内で共有しミーティングにて数回にわたり検証と再発防止について会議をしている。ヒヤリハットや発作対応をを文章家してまとめている。作成後は職員間で共有している。当事者だけでなく様々な視点で振り返りをする。